



R7 牧山小だより

思いやりの心を持ち、自ら学び自ら考え、心身ともに
元気に仲良く活動できる牧山っ子を目指して！！



北九州市立牧山小学校
文責 校長 近藤幸子

平和に関する授業

7月1日(火)から10日(木)の間「平和に関する授業(平和学習)」を行いました。例年、本校では夏休み明けに授業を実施していましたが、しかし、今年は終戦から80年を迎える節目の年であることと、北九州市は7月を「全市一斉の平和に関する指導月間」と位置付けていることから、今年度は7月に実施としました。

戦争の実態を伝え、その悲惨さや生命の大切さに気付かせ、平和を願う心を育てることを目的として、各学年の実態に合った下記の教材を使って学習しました。子どもたちは授業で学んだことを振り返り、平和の大切さについてそれぞれ考えたこと、感じたことなどを書きました。この振り返り用紙は、模造紙にまとめて校内に掲示します。保護者の方には、懇談会時に見ていただければと思います。

世界では、ウクライナとロシア、イスラエルとガザやイランなど多くの戦争や紛争が続いています。第二次世界大戦後、戦争をしていない国は、世界196か国中、日本を含め8か国と言われており、日本は極めて貴重な「平和な国」の一つです。日本がこれからも「平和な国」であり続けるために、平和とは決して当たり前のもではなく、守っていくべきものだとすることを忘れてはなりません。学校で行う「平和に関する授業」は、平和について考える小さなきっかけにすぎないかもしれませんが、しかし、子どもたちがこの学習を積み重ねることで、平和を愛し守っていくことの大切さに気づいてくれると思います。

今年ももうすぐ原爆記念日と八幡大空襲の日、終戦記念日を迎えます。戦後80年として、戦争や原爆に関する特別番組が放送されるかもしれません。また北九州市では、8/6に「平和のつどい」が、8/17に「北九州市平和のまちミュージアム 戦後80周年記念事業『平和へのプロジェクト 序章～そして、未来へ～』(市内 小6・中学生対象)」が行われます。この夏休み、「平和」についてお子様と一緒に考えてみませんか。

教材

1年生：トビウオのぼうやはびょうきです
2年生：おこりじぞう
3年生：つるにのって

4年生：かわいそうなぞう
5年生：ボクとガク ～あの夏のものごたり
6年生：長崎の鐘

1・2年生 外国語体験活動スタート！

北九州市では、今年4月から「北九州市型外国語教育」を市内の全小・中学校で開始しました。小学1年生のうちから外国語に触れる機会を作り、また積極的に外国語を使ったコミュニケーションに挑戦しながら小・中学校9年間を通して外国語を学ぶことで、北九州市と世界の架け橋となる人材を育成することを目指しています。

そこで、本校では7月7日(月)に1年生が、9日(水)に2年生が初めての「英語大好きタイム」の授業を行いました。ALTの先生と一緒に英語であいさつをしたり、英語の歌を歌ったりして、楽しみながら学習をしていました。



水の事故に注意!!

連日、子どもが水難事故にあうという痛ましいニュースが報道されています。暑さが厳しく、子どもたちは水遊びがしたい時期でもあり、今後も注意が必要です。先日 tetoru で「水難事故防止について」を配信しました。水難事故防止についての情報サイトを掲載していますので、ご確認ください。

また、以下の2点について、ご家庭でも重ねてご指導ください。

- 1 遊泳禁止区域等、危険箇所では決して遊ばないこと
- 2 河川・池等に行く際は、大人と一緒に行き、子どもだけでは遊びに行かないこと



夏の交通安全県民運動

福岡県は、「飲酒運転の撲滅」、「こどもと高齢者の交通事故防止～横断歩道マナーアップ運動の推進～」、「自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底」の3点を運動の重点に掲げ、県内各地域で交通事故防止のための取組を実施しています。交通ルールを守り、正しい交通マナーを実践することで、交通事故防止につながります。



もうすぐ長い夏休みが始まります。ご家庭でも、歩きスマホをしない・道路に飛び出さない・車に注意して横断歩道を渡る・自転車に乗るときはヘルメットをかぶるなど、交通マナーについてお話しくささい。